

NPO法人パーソ
ナルサービスセ
ンタートムトム

トムトム通信

第 15 号

2004年 7月発行

トムトムはハンディのある方とそこそご家族のための会員制のサービスセンターです。

トムトムの理念

ハンディのある方とそこそご家族が地域の暮らしの中でノーマライゼーションを実現するためには利用者が選択できる豊かなサービスが必要です。トムトムはパーソナルサービスを提供するシステムの中で、年齢やその障がいの種別にかかわらず利用者主体のサービスの確立をめざします。

理事長に就任して

伊藤 久美子

先日（5月30日）のトムトム定期総会におきまして、理事長に就任しました伊藤です。

中3の次男（知的障がい）が、トムトムを楽しく利用しています。昨年度は、理事を一年体験させていただきましたが、一年でわからないことばかりでした。今年度理事を引き受けたのもトムトムの必要性をいつも感じながら、自分の関わる場面を作りだしていませんでした。自分がトムトムの為に何かできるのは今しかない・・・という気持ちで理事を引き受けました。

さて、設立当初と昨年度理事長を務めた上杉さんは、福祉の社会状況というどんな風向きになるのかわからない大海原に船出し、舵をとり、それぞれの港に立ち寄り、トムトムに必要なエネルギーを補充し、点検し、修理をしてくれ、NPO法人という資格も取り、新たな世界を広げてくれました。

田尻さんは、「支援費」というまたまた未知の海域に突入し、矛先を見定めてトムトムの進む道を決定してくれました。

お二人の活躍で「支援費指定事業所」と「自由契約」の二本立ての大きな帆を広げていただき、この一年でまた一層骨組みをたくしていただきました。

今年度は、支援費2年目そして介護保険と統合されるか？という年でもあり、支援費による市町村格差が明確に出始め、障害者福祉の社会も大荒れになりそうです。それでもかき分けかき分けながら前進するのみです！！

いろんな課題がありますが、私なりにトムトムを支えていけたらと思っております。

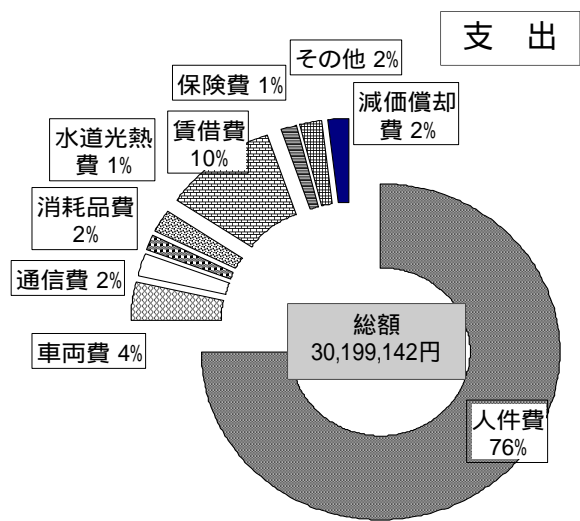
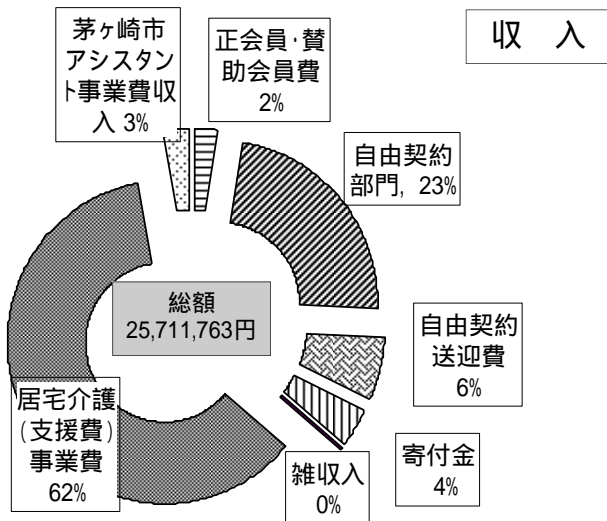
どうぞ、皆様のご協力・ご支援のほどよろしくお願い致します。

目次

1	新理事長の挨拶
2	16年度総会報告
3	
4	新！スタッフ紹介
5	
6	シリーズ リレートーク
7	今年も開催！ トムトムチャリ ティーコンサート
8	お知らせ

2002年度、自由契約のみでの運用は限界に達し、危機的状態にあった。同時期、国の障害者福祉制度が50年ぶりに改正され、支援費制度が導入された。事業存続のためにトムトムは支援費の指定事業所、そして茅ヶ崎市協力員アシスタント事業の委託を受けることを決意。トムトムは2002年度まで「自由契約部門」のみの運用から、「支援費制度」「茅ヶ崎市協力員アシスタント事業」を含め、3本柱の事業展開をもって、2003年度をスタートした。

2003年度事業報告



2003年度を終え、支援費制度について、国、県、市、そして事業所側もさまざまに模索しながら2年目を迎えたが、使い手となる利用者の伸び率は急激に上昇していった。しかし、市や町により利用者の障がい程度区分に対する判断基準が異なるため、受給時間量の市町村格差があからさまになる結果となった。そのため、トムトムにおいても支援費の利用差が各市(町)で、かなり違うものとなった。

3本の事業に対する収支の比率を求めたものが右の図1である。これは、各事業収入から、それにかかる費用を差し引いた額を表している。

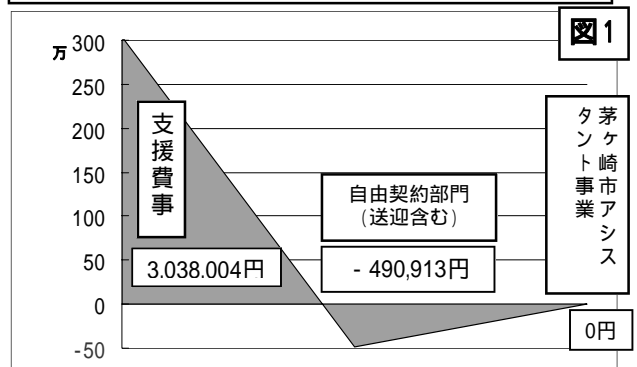
茅ヶ崎市アシスタント事業の収支は0円。

自由契約部門の収支は、-490,387円となった。このマイナス部分については、図2の事業外収入より補填した。

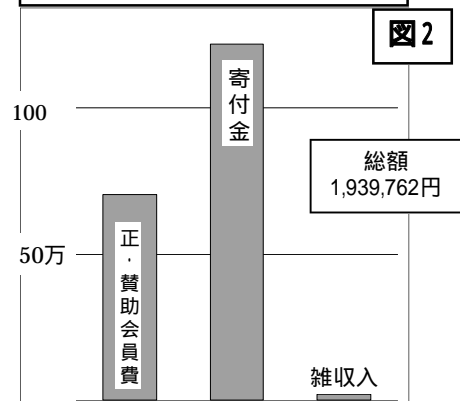
支援費は3,038,004円の差額が出た。

この差額分と、事業外収入1,939,762円から自由契約赤字分の490,387円を差し引いた額の1,449,375円については、内477,913円を次期繰越金とし、残りを車両購入他積立準備金として、2004年度の運用財産に繰り入れた。

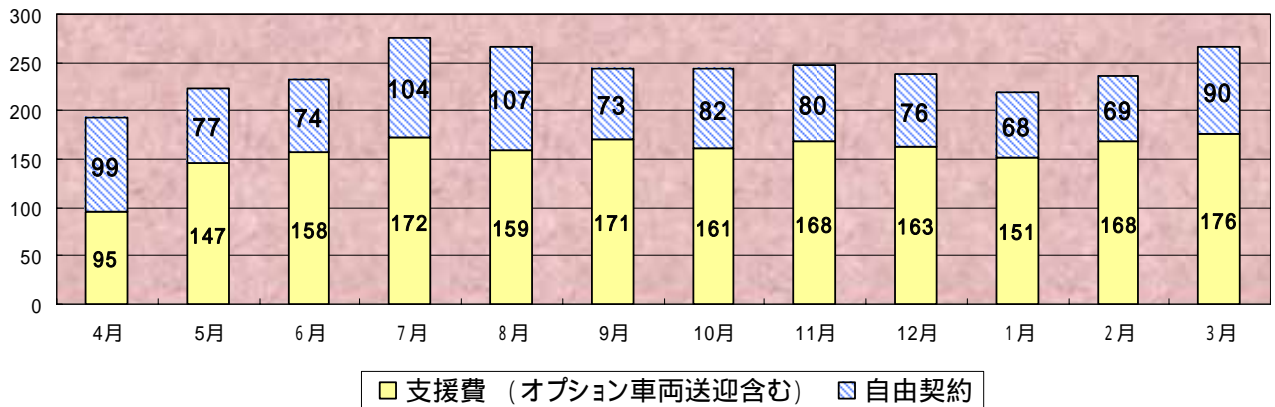
事業3本柱の収支差額



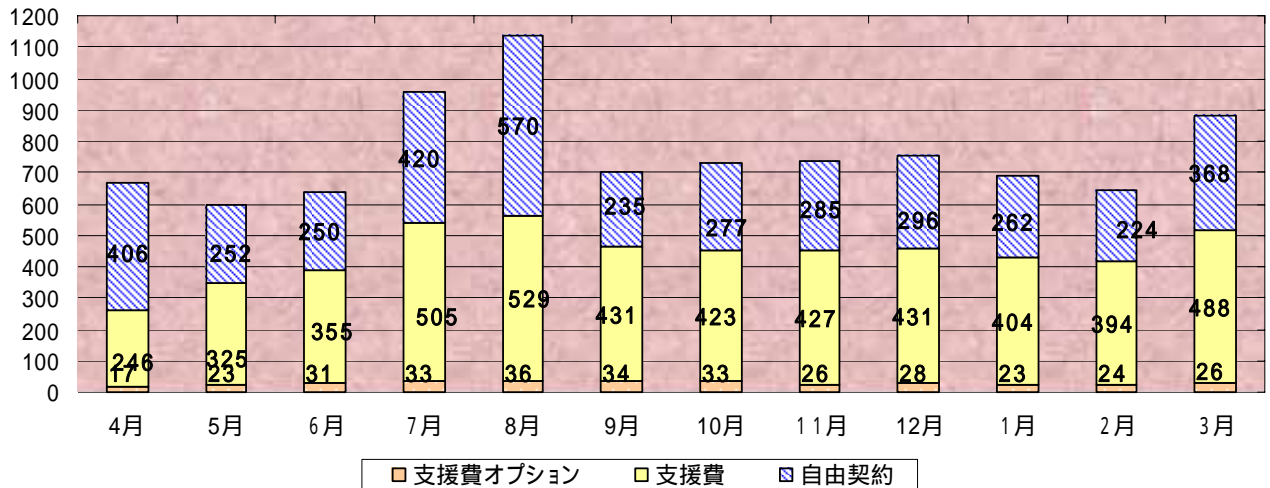
事業外の収入高



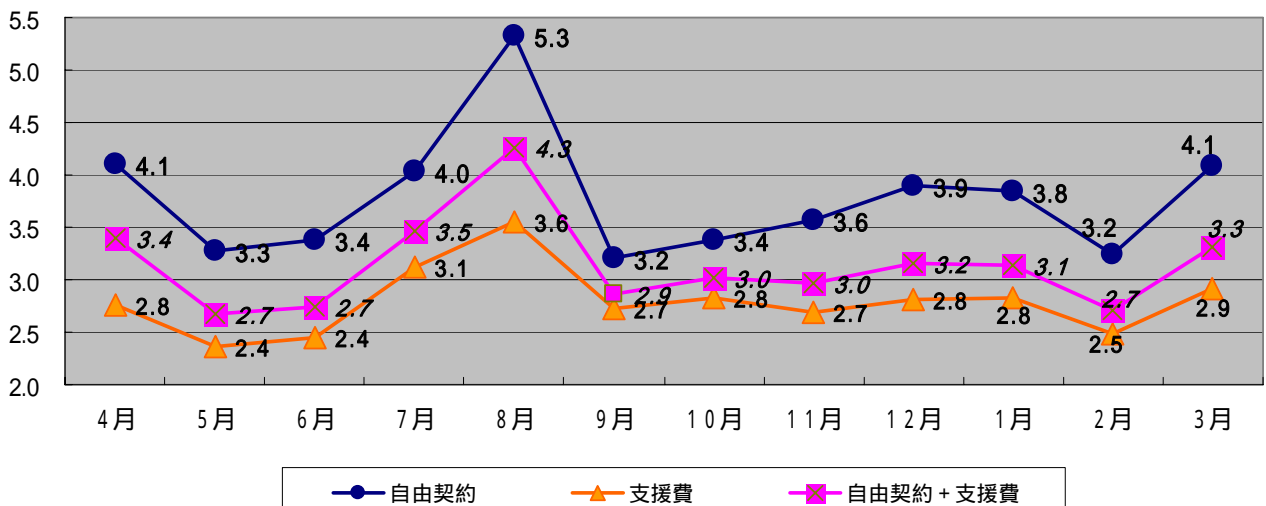
03年度自由契約 & 支援費 件数



03年度利用時間数



1利用あたりの平均利用時間



新 職員紹介

よしだ のりこ
吉田 訓子
です！



6月からトムトムでお世話になっています。至らない事も多いと思いますが、ご利用者さん、ご家族の皆様、スタッフの皆様、よろしくお願い致します。

自己紹介：愛 称..... のりちゃん・のんちゃん・ねーさん・ヨッシー
生年月日... 昭和××年2月7日生まれ 3×才
好きな言葉...ええかげんに、一所懸命（舞台劇寿ぎ歌より）
趣 味..... 手芸（ビーズ作り）・ドライブ・温泉
経 歴..... 茅ヶ崎高校卒業後、一貫してサービス業に従事していましたが、だんだんと現場から追いやられ、H15年3月、一代発起して6ヶ月間職業訓練校に通い資格を習得。福祉業界へ...。高齢者福祉（ディサービス）を経てトムトムへ。

ひとりごと： 援助を終えて帰ってくる、またご利用者の方と一緒にトムトムに来る。
「ただいまぁ」「おかえりい」と必ず返事帰ってくる。それがうれしい！

トムトムの司令塔、本間さんが「吉田さんどうでした？」と声をかけてくれる。
トムトムの母、加藤さんが「吉田、無事か？」と心配してくれる。
トムトムの癒し、東さんが「お疲れ様」とにっこり気遣ってくれる。
トムトムの姉御、三浦さんが「大丈夫だよ」と慰めてくれる。
トムトムに来ている非常勤さん達が口々に「おかえり」と言ってくれる。

トムトムの職員は誰もが大変！でも誰もが元気！！
それはお母さん達や、ご利用者の皆さんが元気をくれるから...。
元気をもらって、またそれをお返し出来る。
そんな輪の中に私も入っていければいいなと思う今日今頃です。

5月～



先月から勤務させて頂いています。ボランティアとしては学生の頃、昨年の夏からお世話になっていて、その時に会った利用者の方との楽しい思い出が忘れられず、人と関わる仕事をこれからもしていきたいと強く思い、そのため今年からはヘルパーという形でトムトムの一員となりました。毎回勉強させてもらうことが多く、非力ですが、一生懸命がんばりますので、よろしくお祈いします。

市田 泰章（いちだやすあき）

5月～



みなさんこんにちわ（^^）三浦恵理と申します。事務のお仕事をお手伝いしにトムトムに戻って参りました。

逢いたかった子供達は、みんなみ～んな大きくなっていてびっくり！

トムに関わるすべての人が幸せになれるように、縁の下でがんばります。見かけられたら、ぜひお声かけてくださいm(_'_)m

三浦 恵理（みうらえり）

6月～



初めまして、檜垣栄治と言います。前の仕事は建築の現場監督で汗を流しながら仕事をしてたので汗かきになって現在も、汗かきになっています。は・は・は？

なぜ、この様な仕事に付いたワケは、家族の介護がきっかけです。なぜ、トムトムを選んだか。それは、運命かな？

（実は、ガイドヘルパーの仕事に興味があり、そして社協の紹介もあり、勤める事になりました。）当たり前のことですが、「子供は、好きです。」自分自身も子供見たいですら……。以上自己紹介でした。もし、興味があると思いましたが気軽に声を掛けてください。これからも、いろいろとご迷惑かけるとは思いますがどうか宜しくお祈いします。

檜垣 栄治（ひがきえいじ）



リレートーク

宇井 明美

こんにちは、宇井です。作文が大の手の苦手な私にリレートークのお話に来てここ数日頭が痛いです。
何を書いていいやらという感じなのですが...

私の娘の彩ちゃん（彩花）は、この春茅ヶ崎養護学校の中学部に進学しました。
昨年の7月に菱沼から萩園に引っ越しましたが、環境が変わると本当に違うんですね！以前はお手伝いはお茶菓子の包み紙をゴミポイするくらいで、学校から帰宅すれば窓をガタガタして網戸を壊して脱走したり（夜中も）どれだけお散歩がてら歩いてお買い物に行ったり、睡眠薬を毎日投与していても、寝ないときは全然寝なくて日中寝て、生活のリズムが狂い、父も睡眠がとれなくて怒ることがよくありました。それが萩園で暮らした途端彩ちゃんの部屋も用意したこともあってか（母と一緒になのですが）、夕食を食べ 薬をのみ お風呂に入り 2階の自分のベッドで寝るといふスタンスが、教えてはいないのに自然に身につきました。他にもリビングとキッチンがワンルームになったことで、食事の時間も分かりやすくなり、空き缶をゴミ箱に入れたり、食器棚に食器をしまってくれたりとお手伝いの幅も広がり落ち着いてきました。と思ったのも束の間、土地勘ができた春休み頃脱走がちらほらと始まり、夜中に出たときは警察から、B小2年の宇井さんに連絡がいったとか。この前は弟（小4）が東海岸小でサッカーの試合だったので、彩ちゃんで行ったのですが、彩ちゃんは車から降りようとせず、母一人だけ見に行きました。その15分の間になくなり、大騒動に！皆さんにご迷惑をおかけしました。反省！その後1時間たっても見つからなかったので、茅ヶ崎警察署に電話をしたら、「宇井さん！」と言われクラウン松が丘店に保護されていると教えてくれました。店に行ってみたところ、前に住んでいた近所のスーパー（今は無きクラウン東小和田店）の店員さんが2名ほどいました。その時彩ちゃんを知っている人がいたからこそ迅速に対応が出来たんだと思いました。また、地域の方々の援助が無ければ、大げさですが暮らしていけないとも思ったし、前文で書いた家の件もうちはたまたま彩ちゃんが暮らしやすい家になったことでもあります。その場面に合った物、合った場所を与えてあげる事で以前より落ち着いた生活が出来るんだという事をつくづく実感しました。それと支援費という制度が出来たお陰で、私も生活にゆとりが出来て助かってます。

後になってしまいましたが、彩ちゃんの病名を紹介したいと思います。知的障害に先天性側湾と二分背椎が合併しています。二分背椎は受精後8週間位目までに、何らかの原因によって背椎が形成不全に陥り2つに分かれたままの病気です。背椎が分かれていることにより、体が曲がっており（側湾）、進行を防ぐ為装具を着用しています。また尿をしたいという感覚が鈍く、導尿をする人もいれば支障なく生活している人もいます。その他に運動障害もみられますが、個人差が大きいです。彩ちゃんは軽くすんだので、今だから言えますが、支障は無いです。かいつまんで話しますと、出産時は臍帯ヘルニアで出産し（赤ちゃんの内蔵が赤ちゃんのお腹に巻きついた状態で生まれました）、子供医療で手術をし術後はなかなかミルクが飲めなくて逆流したりで、胃までチューブを入れて注入したりしました。2ヶ月半入院し退院の時に脳に少し水が溜まっているので、水痘症の疑いがあるとか、その時何が何だか分からずチューブの入れ方を習って帰ったのを覚えています。あ、そうそう吸引もしました。他にも背椎脂肪種という固まりがあり、それがあつて発熱すると熱が下がらないという事があり、除去する手術をしたり、尿路感染で入院したり、つつじ学園に通っている頃側湾が進み、就学する前に手術をとつた話も出ましたが、様子を見て今に至つてます。てな感じで今の彩ちゃんを見ていたら考えられないと思いますが...、歩くの速いし（笑）ヘルパーさん体力付いたでしょう！まゝ、彩ちゃんて鍛えて頂いて... てな感じでこの辺で終わりにしたいと思います。

P S . 私は今スポーツサークルや、他の方々とソフトバレーやテニスや卓球を楽しんで、ストレスをボールにぶつけています。バカも言いながらですけど、元気はつらつ！しています。こうしていられるのも同じような悩みを持ったお母さん方がいるからです。皆、支えてくれてありがとう！またこんな私ですが、これからも親子共々よろしくお祈りします。

2004年 8/25 (水) 茅ヶ崎市民文化会館小ホール pm 6:00開演 (pm 5:00開場)

Violinist/Jung Chan Woo・他、弦楽トリオ

ヴァイオリニスト/ジョン・チャヌ(丁讚宇) 他、弦楽トリオ



パーソナルサービスセンタートムトムは神奈川県茅ヶ崎市萩園を拠点とた、特定非営利活動(NPO)法人です。地域に住むハンディをもつ方々(年齢問わず)と、そのご家族に対してひとりひとりのニーズに合わせたパーソナルサービスをお届けします。

このコンサートは、「普段なかなか生のクラシックに触れる機会の少ない、障がいのある方々に聴いてほしい」というジョン・チャヌさんのご厚意から、2001年より毎年1度の開催が実現したものです。今年もジョン・チャヌさんのご協力を頂き、以下の日程で開催が決定しました。演奏中に思わず音をたてしてしまう方もおられますが、そうした障がいのある方へもご理解とご協力をお願いいたします。障がいのある方も、そうでない方も共に音楽を聴きながら楽しい時間を過ごしましょう! スタッフ一同皆様のお越しをお待ちしております。

出演 ジョン・チャヌ(ヴァイオリン)
鳥居 美穂(ピアノ)
弦楽トリオ(ヴァイオリン・ピアノ・チェロ)

曲目 愛のシリーズ
冬のソナタ
その他

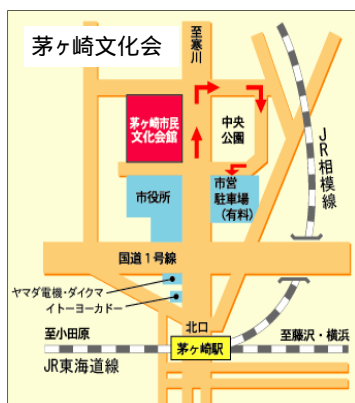
当日入場料: ひとり(中学生以上)2,000円 小学生 500円
(全席自由・定員400名) (幼児:無料)

前売り券: 中学生以上1,500円 小学生 500円
お名前・連絡先電話番号・チケット枚数をお書きその上、
FAXで請求してください。FAX 0467-58-2881)

障がいのある方の付き添い者1名は無料
車椅子でお越しの方は8/15までにお申し出ください



主催: トムトムチャリティーコンサート実行委員会
実行委員長: 伊藤 久美子



場所のお問い合わせ
茅ヶ崎市民文化会館小ホール
TEL 0467-85-1123

チケット請求はFAXでお願いします
FAX 0467-58-2881

コンサートに関するお問い合わせ
TEL 0467-74-3358 (伊藤)
TEL 0467-82-3937 (松尾)
Eメール tom-tom@alto.ocn.ne.jp

茅ヶ崎駅北口より徒歩8分です。
周辺道路混雑のため、公共の交通機関をご利用ください。
国道1号線方面より市営駐車場をご利用の場合は地図内の矢印の道順で入庫してください。

ご支援ありがとうございます！

2004年4月1日～2004年6月23日現在

ボランティア各位

4月 渡邊様 松岡様 佐藤様 峰尾様 榎元様 / 5月 佐藤様 檜垣様 / 6月 久米様 柴田様 佐藤様

賛助会員・ご寄付各位

4月 石井幸子様 澤田幾美様 藤田正雄様 スキップクラブ様 藤田節子様 / 5月 永野様 新美元紹様 木暮桂正様 依田時子様 石田悦子様 深澤啓一様 慶応義塾大学看護医療学部 金子仁子様 坂本雅弥様 高雲敬子様 佐藤広美様 祖父江正子様 横山勝子様 池田順子様 岩浪由美様 後藤一恵様 上杉哲夫様 目黒高年様 高橋孝子様 加藤英子様 野呂瀬生弥子様 成香様 高橋緑様 NPO法人横浜らんぼ 山田輝様 飯尾孝治様 藤田正雄様 障害者地域作業所木曜クラブ様 野坂正隆様 訪問ボランティアナースの会 キャンナス様 山本忠直様 / 6月 小川喜道様 清水英明様 石井哲夫様 三浦文恵様 石本潤子様 河合照子様 岡本正子様 中島和子様 岩崎佐保子様 仲間清子様 小澤龍次朗様

トピック

16年6月26日(土)、茅ヶ崎市農協会館会議室にて、制度研究会「迫る介護保険の影」がトムトム親の会主催で行われ、現在進められている介護保険と支援費の一本化についてのお話をして戴きました。

まず現在の介護制度についての説明と、支援費制度が現在おかれている状況についてのお話があり、今後かなり厳しい状況におかれるという事でした。現在、知的障害者の方々の明確な基準をはかる物差しがない為、一本化されると、知的障害者(特に障害者手帳をお持ちで無い方)は制度自体を使えなくなる可能性が出てくるという事、特に児童に対してはその扱いは明確ではなく、支援費として残される場合その財源は一般財源化(その使い道が指定されていない補助金)されてしまう可能性があり、ますます支援費への締め付けが厳しくなるものと思われるとの事でした。

まだまだきちんと決められている部分が少なく、非常に不安定で先行きの見えない状態です。その後何とか明るい展望を見込めそうと、いろいろと会場から質問や提案がなされ、必要な援助を得るため市町村や県、もしくは他の障害福祉団体に、積極的な働きかけが必要になってくるとの助言を戴きました。

記：吉田

賛助会員を募集しています！

トムトムは神奈川県茅ヶ崎市で1999年7月に設立しました。ハンディキャップのある方と、そのご家族の為のパーソナルサービスセンターです。運営には、多くの皆様の温かいご厚意を必要としています。トムトムでは側面からマネージャー(賛助会員)として応援して下さる方を募集しています。年会費は個人・団体共に一口3千円です。会員になって頂いた方には、不定期ですが、トムトムの会報誌「トムトム通信」をお送りします。どうぞよろしくお願ひいたします。

郵便局口座番号 00290 -3 -47042

加入者口座名義 特定非営利活動法人パーソナルサービスセンタートムトム

お振り込みの際には、郵便局の窓口にある赤色の振込用紙をお使いくださると、手数料が、かかりません。

NPO法人パーソナルサービスセンタートムトム

〒253-0071

神奈川県茅ヶ崎市萩園1624-2

電話/fax 0467 (58) 8335

携帯電話 090-3087-3220(緊急用)

Email tom-tom@alto.ocn.ne.jp

トムトム ホームページ

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Momiji/8837/index.html>